



— 淡路の情報がいっぱい! 生活創造しんぶん —

月刊

ポケットあわじ

8月

ひんやりフード 集めました



VOL.277

もくじ

P1 パフェ P2 淡路島牛乳 P3 葛バー、シマラクアイスクリーム工場 P4 冷やし中華、淡路島アイスクリーム P5 幸来、わとわ P6 高砂屋、サイダー P7 子育てポケット・ポケットエッセイ P8~12 文化会館、県民局、くにうみ協会からのお知らせ・淡路の文化活動・イベント情報



ダイニング カフェ コート
Dining Cafe COURT

洲本市五色町鮎原南谷443-2
【連絡先】0799-30-2909
【営業時間】ランチ：11:00~14:30
ティータイム：14:30~17:00 Lo.16:30
【定休日】月曜日
【駐車場】有り

ぶどうパフェ
※淡路島・五色町産
ぶどうを使用しています。



暑い日には、どうしても食べたくなるひんやりスイーツ。そんな気分誘われて五色町鮎原小学校近くにある“Dining Cafe COURT（ダイニング カフェ コート）”を訪れました。

お店がオープンしたのは2022年2月。店主さんは「緑あふれる場所で、みんなが集える空間をつくりたい」という思いから、このお店を始めたそうです。もともとパフェが大好きな女の子だった店主さんは、お母さんと一緒に島内の喫茶店を巡るうちにレトロパフェに魅了され、やがて趣味でパフェ作りを始めることに。その情熱が高じて自身のお店を開くまでに至ったのです。そんなパフェ愛あふれる店主さんがつくるスイーツは、とにかくおしゃれで可愛いのが魅力。お客さんが毎回ワクワクできるように、季節のフルーツや地元の食材を取り入れながら、トッピングや盛り付けを工夫しているといします。

“Dining Cafe COURT”では、パフェやサンデー、シェイク、ソフトクリームなどのスイーツのほか、ランチやお弁当なども楽しめます。勿論、テイクアウトもOK。可愛いイラストが描かれたコンテナハウスも好評で、アットホームで落ち着いた雰囲気の中、ひんやりスイーツをゆっくり味わうことができました。

（応援隊：瀬戸 由美子）



淡路島牛乳

南あわじ市市善光寺26-1
TEL 0799-42-5013

おすすめ1
モーツァルト牛乳

モーツァルト牛乳は
甘くて上品な口当たり
お値段お高めですが
この味なら納得です♪



おすすめ2
焼プリン

夏休みの定番おやつ 淡路島 焼プリン

おすすめ3
プレミアム
プレーンヨーグルト

腸活・菌活におすすめ



淡路島は125年前にホルスタインが導入され、そこから酪農が注目され、「花とミルクの島」と呼ばれるようになりました。スタンダードな「淡路島牛乳」、パティシエさんなどが使っている「匠 淡路島牛乳」そして「モーツァルト牛乳」があります。中でも、一軒の酪農家さんが、乳牛にモーツァルトの曲を聴かせながら作った「モーツァルト牛乳」は、濃厚ですっきりとした味わいが特徴。優しい甘みと上品な味わいが忘れられず、少しお高くても飲みたくなる牛乳です。また、それらの牛乳を使ったたくさんの乳製品も生産しています。ヨーグルトでは「プレーンヨーグルト」、生乳100%使用の「生乳100%ヨーグルト」、「淡路島牛乳」「匠」を使用したこだわりの「匠淡路島ヨーグルト」、プリンでは「淡路島焼プリン」、「淡路島藻塩プリン」、「淡路島コーヒプリン」等があります。

チーズでは淡路島生乳と藻塩を使い職人が仕上げた極上のモッツァレラチーズや、短期熟成で旨味を見極めさせたカチョカヴァロチーズがあり、このカチョカヴァロはチーズのプロが選ぶアルティザンチーズアワードとジャパンチーズアワードで金賞に選ばれています。

これら淡路島牛乳ブランドの商品はどれを取っても個性があり、とても味わいのある製品に仕上げられていて、ふるさと納税の返礼品でも人気の高い商品になっています。

(応援隊:坂本厚子、村上紀代美、川原雅代)

モーツァルトを聞く
セブな牛たちの動画



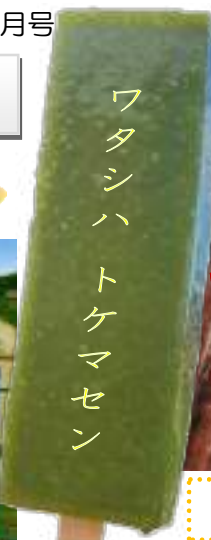
淡路島産生乳と藻塩で仕上げた淡路島の"地チーズ"

淡路島牛乳さんのチーズが
すごい賞をとりました!

カチョカヴァロチーズは、
スライスして軽く焼いて
食べてみてね♪



岩屋っ子が大好きな かじた屋さん



【住所】淡路市岩屋 1352-3 【TEL】 0799-72-2157

淡路岩屋で130年、5代続く老舗和菓子店、かじた屋さんの「葛バー」は、葛を凍らせた氷菓です。時間がたっても液状にならず、持ち歩いても手を汚しにくく、食べやすいのがいいですね！

凍ったままの状態一口食べるとシャリッとした食感、徐々にもっちりとした歯ごたえが楽しめます。種類は3つ。淡路島産のいちじくの果実をたっぷりと使用したいちじくバー。自家製餡のあずきバー。濃厚な抹茶バー。この夏を乗り越えるためにも、ちょっとひと休みして、いただきましょう。
(応援隊：岡 まさよ、竹代 結)



【住所】南あわじ市松帆古津路577-101

真夏のおススメ「なるとオレンジ」

島が誇るなるとオレンジと淡路島牛乳のベストマッチ

帰省中のヤング世代におススメ「コーヒー牛乳」

みんな大好き 淡路島コーヒー牛乳がアイスになりました。

濃厚ミルクアイス NAGIとNAMI

2種類のミルクアイス。あなたはどっち派？



美味しすぎて全種類制覇したくなる・・・

地域ファミリーセール 開催予定日

8月23日(土) 9月27日(土)

於 シマラクアイスクリーム工場

11:00~ 17:00

保冷バッグをご持参下さい。

淡路島島民のほとんどが飲んだことのある「淡路島牛乳」。ところが「淡路島牛乳」のアイスクリームってなかったことに気が付きます。しかし今、発見しました。「淡路島牛乳」が監修したアイスクリームを！その名は「シマラクアイスクリーム」！「淡路島牛乳」はすっきりと飲んで、それでいてコクがある。それと同じく口溶け感良く、すっきりと食べられ、そしてコクのあるアイスクリームを求めて試作を繰り返し、「淡路島牛乳」のお墨付きをもらって完成しました。商品化してまだ半年ほどですが、ずっと以前からあった様な気持ちにさせるのはアイスの蓋のロゴ。これは「淡路島牛乳」と全く同じです。

現在、南あわじ福良マルシェや陸の港西淡バス停をはじめ、島内の産直や温浴施設などで販売中。そして工場前の自動販売機でも販売しているこのアイス、もっとたくさんの人に味わってもらいたくて「地域ファミリーセール」を月1回開催しています。工場直売のこのセールとお手頃価格で子ども達にも買いやすい、そして食べて楽しいアイスクリームを目指しています。

(応援隊：村上紀代美、坂本厚子、川原雅代)

冷やし中華

夏はやっぱりコレ！



餃子天国 冷やし中華

弁天さん近くの町中華



方城 慶明さんご夫婦

【住所】 洲本市本町4丁目2-11 【TEL】 0799-24-4609 【定休日】 水曜日 【営業時間】 11:30~14:00 17:00~21:00

厳島神社(弁天さん)のすぐ近くにある中華料理の「餃子天国」へ伺いました。その目的は「冷やし中華」ですが、やっぱり「冷麺」と言った方がぴったりですね。

店主の方城慶明さん(76才)は洲本市出身で、若い時に大阪に出て中華料理の修行をした後、洲本に帰ってきて47年前の1978年に中華料理の店を開いたそうです。店名のとおり「餃子」が自慢ですが、中華料理のメニューも豊富で現在は同じく洲本市で生まれ育った奥さまと2人で店を切り盛りしています。方城さんはとても気さくでカウンター席のお客さんとの対話も楽しみだそうです。

今回は冷麺と餃子をいただきました。餃子は現役時代に何回もいただきましたが、味は変わらず美味しかったです。冷麺は酢の効いたスープでさっぱりしていて、麺はやや太めでしっかりした食べ応えでした。

食欲が落ちることの多い暑い夏、こんな時には冷麺と餃子がおすすめですね。なお冷麺は5月から9月末まで出しているそうです。
(応援隊:田處 壱久)

あわじ島アイスクリーム



一番人気は「究極のなめらかミルク」



淡路島牛乳に
それぞれの素材が
ベストマッチ♪
カラダに優しいアイスです。

店長
小松 千尋さん

【住所】 洲本市本町1丁目1-40 【TEL】 080-2558-6299 【定休日】 火曜日・水曜日 【営業時間】 10:00~17:00

大浜公園の近く、かわいいペンギンの暖簾(のれん)がかかった「あわじ島アイスクリーム」のお店があります。

暖簾をくぐって中に入ると目の前にショーケースがあり、中には美味しそうなアイスクリームが目に入ります。一番人気は「究極のなめらかミルク」だそうです。その他に「気まぐれアイス」「ピスタチオ」「キャラメルナッツ」「ダブルショコラ」「クッキーショコラ」「イチゴミルク」が並んでいました。

店長の小松千尋さんにお伺いすると「オートメーションされたものではなく、スタッフがひとつひとつ手作業で作っています。淡路島牛乳をベースに淡路島の食材を多く使用して、それぞれの素材の味がベストマッチするようにしています。また、体に優しいアイスですのでぜひご利用くださいね」と話されていました。

さっそく「気まぐれアイス(この日はオレンジでした)」と「イチゴミルク」のダブルをいただきました。イチゴミルクは、とても滑らかな舌ざわりでしっかりミルクとイチゴの味を感じました。気まぐれアイスはオレンジのやや酸っぱいさわやかな味で、どちらもとても美味しかったです。食べた後も口の中がさっぱりしていました。

この他にもオンラインショップ限定セットもあるそうですので、ご家庭でいただく「あわじ島アイスクリーム」もいいですね。

(応援隊:田處 壱久)

名物うどん

安くて美味しい！



元気になるカレーうどん



ざるうどん

はびくる
さぬきうどん 幸来



【住所】 淡路市大谷 176-1 【TEL】 0799-70-1546 【定休日】 土・日・祝 【営業時間】 11:00~14:00

「幸来 はびくる」は、障がいのある人達が住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らし続けることが可能となる地域社会を目指し、障がいのある人達の就労支援の一環として平成23年にオープンしました。社会福祉法人淡路市社会福祉協議会が運営しています。「うどん屋はうどんて勝負!!」が合言葉。讃岐うどん文化に淡路島の食文化「地産地消」や「旨さ」「安さ」「ボリューム」「食の安心」をプラスしています。スタッフは全員で15名、朝の8時30分から準備し、14時で閉店。その後、みんなで昼食です。

「幸来 はびくる」さんのおうどんもサブメニューも全て安くて美味しいので、地元の皆様にも大人気です。この夏のおススメは、ざるうどん！麺ももちもちで、つけ汁に薬味もたっぷり。トッピングにはさくさくの7種類の天ぷら。五目おにぎりや白米のおにぎりもあります。暑い時期のカレーうどんもフーフーして食べると美味しいですよ～♪

(応援隊：岡 まさよ、竹代 結)

メイドイン淡路と島

わとわ



宮古島雪塩ちんすこう
アイスサーターアンダギー



冷やしもずくおろしそば



高田 菜穂子さん



【住所】 淡路市尾崎916 【TEL】 090-4451-6917 【営業時間】 11:30~21:00 Lo.20:00

沖縄の言葉「なんくるないさー」と絡めて2024年7月13日にオープン。淡路島で始めたきっかけは、オーナーの好きな島に店を構えたかったからだそう。宮古島と奄美大島にも店舗があります。「わとわ」という店名の由来は、「人と人、島と島の輪と輪」という意味が込められています。

今回いただいたのは「冷やしもずくおろしそば」。麺は中太平打ち麺で、しっかりとしてコシのある、沖縄そばと同じ麺です。奄美大島産のもずくはシャキッ！コリッ！その時一番良い物を提供するため、沖縄産の時もあります。大根おろしでよりさっぱりとした味わいに仕上がっており、天かすとカラフルなあられも載っています。こだわりはダシ！カツオなどをブレンドした旨みとコクのあるダシで、あっさりとした中に深みがありました。最後の一滴まで飲み干し、完食。基本通しで営業しているため、デザートも充実しています。アイスやラテなど種類も豊富。他にも自転車を漕いでスムージーを作る「ハッピー！」もありました。来店する方には高齢者も多く、近所の方にも愛されています。

フレンドリーな高田 菜穂子さん(36)は、「地元、島外問わずたくさんの方に来てもらえるお店を目指し、これからも島に元気を届けます！」と語ってくれました。
(淡路文化会館：谷 茉祐・川西 里美)



葛まんじゅう



花あじさい

御菓子司 高砂屋

【住所】 淡路市志筑1728-3 代表 一貫田 悦司
 【TEL/FAX】 0799-62-0039
 【定休日】 毎週火曜日 【営業時間】 9:00～19:00



あじさい



ひわ

御菓子司高砂屋の創業は昭和の初め以来、百年続く和菓子屋さんです。初代は一貫田定一氏が当所に創業されました。以来現在二代目茂由氏と三代目悦司氏が経営されています。

和菓子について、二代目の一貫田茂由氏（92歳）に教えて頂きました。茂由氏は開口一番、『はんなりした餡』が和菓子の命であり、当店のお菓子の決め手だと力説されました。『はんなりした餡』を言葉で説明するのは難しいのですが、茂由氏は「濃くない色、しつこくない味」と言います。はんなりした餡の味を出すための灰汁抜きの手順は秘伝、小豆を煮る時間、さらすタイミングなどによってはんなりした風味に仕上げるのだそうです。タイマーを設定し、五感で見極め、気を抜くことは許されません。ショーケースには涼やかで美しい生菓子や水菓子が並んでいますが、茂由氏が仰るには「形や色彩などはお菓子の本を参考に作ることが出来る。大事なのは餡。」と。茂由氏は23歳の時に養子に入りましたがそれまでは銀行員をされていました。初代の一貫田定一氏はその一年後に亡くなられたので、ほとんど独学で本を参考に和菓子作りを始められたそうです。その中ではんなりした餡を追求するようになりました。

はんなりした餡は今回の特集テーマである「ひんやり和菓子」にピッタリの餡でした。とくに水菓子は色々な種類が店頭に並んでいましたが、私のお勧めは水まんじゅうです。よく冷えた水まんじゅうは、餡がつると溶け込むように入っており、見た目も涼しげで、食べた時のくちどけと程よい甘さが「はんなり」という言葉が表す繊細な意味を体感することが出来ます。

（応援隊：田村 ひろ子、米田 静子）



一貫田 茂由さん（92才）

真夏はサイダーでサッパリ！

淡路島サイダー アイラブネ

暑い夏は、シュワシュワ系の飲み物でサッパリ！

「国生み神話」のイザナミとイザナギをモチーフにしたイラストが描かれている淡路島サイダー「アイラブネ」は、淡路の名水「御井の清水」100%で作っている淡路愛にあふれたサイダー。「アイラブネ」を一緒に飲むと幸せになれるとか・・・？甘さ控えめなので、後味もサッパリ。バーベキューのお供にもおススメです。

（応援隊：川原 雅代）



問い合わせ
 マルハ物産株式会社
 TEL:0799-22-4407



子育てポケット



@MORINOKIBASE

BABY HAPPY DAY（べびはぴ）は、こどもたちとその周りの人が笑顔になれる子育て広場です♪

月1回S BRICKで開催中！

絵本や手遊び、おもちゃ遊び、ママ同士のおしゃべりも楽しめる優しい時間です。

高校生や大学生との交流の日もあり、子どもたちが「赤ちゃん先生」になってもらう日もあります♡

ご予約不要です。次回は9月！詳しくはInstagramを見てね♪どなたでもお気軽にどうぞ♪

BABY HAPPY DAY スタッフ一同



ポケットエッセイ

今回書くのは
応援隊 川原 雅代

ご先祖さんのオ・モ・テ・ナ・シ



お盆前、細い階段がついた小さな家を庭に設置。（お盆に帰ってきた仏さんをもてなすための家）お盆初日、夕方小さな家にあかりをともし、縁側付近で、お経を唱え、鐘をならしてご先祖様をお迎え。帰る家がない迷子の無縁仏さんもお迎えするのが淡路流。

お盆の間のご先祖様をもてなす料理、前菜は「イギス」メインディッシュは「きりまぜ」。シメは素麺。仏さんは手厚いオモテナシを受け実家でゆっくりして、あの世に帰ります。

ちなみに、うちの実家付近の迎え火は、お寺で蚊取り線香に移してもらった火。

お迎えした火は、オリンピックの聖火のようにお盆の間、灯し続けます。

さて、淡路島西海岸付近のご先祖様、お盆に帰ってきたとき故郷の風景が変わりすぎていて、はて・・・？と迷子にならないか・・・？ちょっと心配です。

美術展示企画

淡路文化会館からのお知らせ

淡路文化会館HP



池の上に佇む美術展示室と県民ギャラリーでは、1年を通して様々な美術展示企画を開催します。2025年美術展示年間カレンダーは淡路文化会館のホームページをご確認ください。

2025年8月・9月スケジュール

◆野々花作品展

展示期間:2025/8/3~2025/8/15

展示内容:野々花の写真を展示。多くの人たちに野々花に興味を持って欲しいです。

◆SHARE HORSE ART LIFE

展示期間:2025/9/4~2025/9/13

展示内容:「くらしに馬を」をコンセプトに洲本市五色町で活動している。保護馬交流牧場の馬との関わりからインスパイアされたアート作品を展示します。

◆全日本写真連盟淡路支部作品展

展示期間:2025/8/17~2025/8/31

展示内容:支部会員が撮影した風景ポートレートネイチャー写真を全紙サイズパネルで展示します。1年間撮影した写真の中から講師が選んだ作品を展示します。

◆明兆他パネル展

展示期間:2025/7/1~2025/9/26

展示内容:淡路島万博の一環として明兆文化史・庚午事変・相撲歴史のパネルを展示します。

写真はR7年6月「松浦小波遺墨展」開催時の様子です



兵庫県淡路県民局からのお知らせ

★淡路青少年の主張大会★ 青少年の熱い思いがここに。

作文審査で選ばれた島内の小中学生が、将来の夢や希望、社会問題への意見、淡路島の魅力など日頃の思いを発表する大会を開催します。青少年が持つ特別な視点から来る熱い思い、新たな考え方との出会いがあなたに刺激を与えるかもしれません！ぜひ会場でお聞かください。

【日 時】令和7年8月30日(土)13:30~

【場 所】五色文化ホール(洲本市五色庁舎3F)
(洲本市五色町都志203)

【内 容】小学生高学年の部、中学生の部

【その他】入場料無料、申込不要

【問合せ先】淡路青少年本部

☎0799-26-2125



「合同企業説明会in淡路島」 ～求職者と島内企業のマッチングの場～

○対象

令和8年3月以降卒業予定の大学、短大、専門学校
U/Iターン希望者 一般求職者 など

※家族同伴可

○参加企業数 26社

【日 時】令和7年8月20日(水)

13:00~16:00
(受付12:30~15:30)

【場 所】洲本市文化体育館
(洲本市塩屋1丁目1番17号)

【その他】参加料無料、申込不要、服装自由

【問合せ先】淡路地域人材確保協議会

(兵庫県淡路県民局 県民躍動室 交流渦潮課内)

☎0799-26-2086



(一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ

☆第2回「花の島淡路Instagramフォトコンテスト」 作品募集

花の名所等を巡り新たな魅力を発見していただくことを目的に、Instagramに投稿された「花の札所」など淡路島内で撮影された写真を対象にフォトコンテストを実施しています。

■対象写真:令和7年6月から令和8年5月の間に
淡路島内で撮影された作品

■部 門:夏部門、秋部門、冬部門、春部門

■賞 :最優秀賞(賞金5万円)他

■応募方法:くにうみ協会公式アカウント

@kuniumi2001をフォロー。

タイトル・撮影日・撮影場所・指定ハッシュタグとタグ付けで@kuniumi2001を入力をお願いします。

■応募締切:令和8年6月10日(水)

(募集の詳細はこちら→)



申込・問い合わせ先:(一財)淡路島くにうみ協会
電話:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521
Eメール:awajishima@kuniumi.or.jp
ホームページ:https://www.kuniumi.or.jp



インフォメーション

◆南あわじ市滝川記念美術館 玉青館

〒656-0314
南あわじ市松帆西路1137-1
☎0799-36-2314
☎0799-36-5408

夏季特別企画 「国指定重要文化財銅鐸 寄託記念 お披露目展」

南あわじ市にある国指定重要文化財の「慶野中の御堂銅鐸」と「慶野銅鐸」が、令和7年度から当館に寄託されることとなり、皆様にお披露目いたします。また、市内から出土した弥生～古墳時代の青銅器もあわせて展示いたします。是非ご覧ください。



同時開催：埋蔵文化財速報展 「戦争のあしあと～戦後80年～」

令和5年度に発掘された門崎砲台跡や〇〇と呼ばれた飛行場など、戦争が南あわじ市に残したあしあとをご紹介します。

【日時】7月19日(土)～9月7日(日)
9:00～17:00

(入館は16:30まで)

【休館日】月曜休館

(月曜日が祝日の場合は翌平日)

【入館料】大 人 500円

高大生 300円

小中生 150円

※小中生は「ココロンカード」
「のびのびパスポート」利用可
入館無料



門崎砲台跡

◆洲本市文化体育館

〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17
☎0799-25-3321 ☎0799-25-3325
☎火曜日休館 時9:00～21:00

白美会 第45回展

洲本高校美術部OBの洲高白美会メンバーによる作品展

【日時】15日(金)13:00-17:00
16日(土)9:00-17:00
17日(日)9:00-16:00

【場所】会議室1A-3

【入場料等】入場無料



【お問合せ】白美会 担当:三谷

☎:0799-22-6682

令和7年度 合同企業説明会 in 淡路島

【対象】

①令和8年度3月以降卒業予定の大学、短大、専門学生、UJターン希望者など
②一般求職者※家族同伴可
来場者プレゼントあり!(数に限りがあります。)

【日時】20日(水) 13:00-16:00
受付 12:30-15:30

【場所】コミュニティアリーナ道場

【入場料等】参加無料

【お問合せ】

淡路地域人材確保協議会
(淡路県民局県民躍動室交流渦潮課内)
☎:0799-26-2086

☎: info@awajishima-bridge.jp

令和7年度 第1回 淡路島くにうみ講座

【講師】浦上 雅史 氏

(淡路島弁財天厳島神社宮司)

【演題】「淡路島の文明開化～庚午事
変のあと 洲本・淡路島は
どうなったのか～」

【日時】25日(月)
14:00-15:30(開場 13:30)

【場所】会議室1A

【入場料等】受講料無料

締切8/20(水)定員:150名

【お問合せ】(一財)淡路島くにうみ協会
☎:0799-24-2001

(申込はコチラ→)



◆淡路人形座公演案内

8月公演案内

～受け継がれる淡路人形
五百年の歴史がここにある～

1(金)～31(日)

10:00～/15:00～

「バックステージツアー」

「人形解説」「戎舞」

1(金)～31(日)

11:10～/13:30～

夏休み親子劇場「うらしまたろう」

※上演内容は変更になる場合があります。
ご了承ください。

【料金】

大人1,800円/中高生1,300円

小学生1,000円/幼児無料

※「うらしまたろう」公演のみ、
淡路島民に限り小学生無料

【定時公演】

10:00/11:10/13:30/15:00

【臨時公演】9:00/16:00

※30名様以上の場合、上記の時間帯で
臨時公演も可能です。

(なお、15日前までの事前予約必須)

【8月の休館日】

6日(水)/7日(木)/19日(火)/20日(水)

21日(木)/27日(水)/28日(木)



【お問い合わせ】 淡路人形座

☎656-0501

兵庫県南あわじ市福良甲1528-1地先
淡路人形浄瑠璃館内

☎0799-52-0260

☎0799-52-3072



◆淡路市立しづかホール

しづかホール ホワイエ展示会 ～淡路市内小学校児童作品展～

淡路市内小学生児童の作品を展示しています。

【期間】9月6日(土)～9月15日(月・祝)
【時間】9:00～17:00
(火曜休館・最終日は15:00まで)
【場所】ホワイエ 入場無料

神楽道-神楽健康教室-生徒募集

初めての方も大歓迎！柔軟、ツボ押しなどの健康法・すり足などの基本所作・神楽舞実践稽古・古典的作法の指導・講和など。ご興味のある方は是非、体験してみてください。

【講師】表 博耀(オモテ ヒロアキ)
日本国エンターテイメント観光大使・創生神楽宗家

【日時】8月21日(木)
17:30～20:00

【場所】リハーサル室
【対象】幼児～(年齢制限なし)
【料金】¥1,500(月1回)
(初回体験 ¥500)

【服装】
軽い体操のできる服装でお越し下さい

【申し込み・問い合わせ】

淡路市立しづかホール
休館日：火曜日
TEL:0799-62-2001
MAIL:info@shizukahall.com
ホームページ：<http://shizukahall.com/>

◆兵庫県立淡路夢舞台公苑温室 あわじグリーン館

TEL 656-2306 淡路市夢舞台4
TEL 0799-74-1200 TEL 0799-74-1201
TEL 10:00～18:00(最終受付17:30)

「サマーガーデン～ 植物の驚くべき生存戦略」

【見どころ】食虫植物、多肉植物など植物の驚くべき生存戦略を紹介！実際の植物を見ながら驚異的な進化の姿をお楽しみください。(予定)

【開催期間】7月19日(土)～9月28日(日)
※休館日※8月7日(木)

【入館料】一般 750円 70才以上 370円
※生年月日記載の証明書提示必要。
高校生以下 無料

夏の自由研究に、親子で楽しく 「ハイドロカルチャーミニ体験」

【日時】8月11日(月・祝)
①10時30分～ ②11時30分～
③13時30分～ ④14時30分～

【定員】各回5名
【講師】松之内 孝(花松ガーデンコー
ディネート代表、NPO法人ア
ルファグリーンネット
(AGN)会員)

【参加費】1800円
※別途入館料必要(高校生以下は入館無料)

夏の自由研究に！手首にふんわり花を 「リストブーケづくり」

【日時】8月13日(水)
①11時～12時 ②13時～16時

【定員】15名
【講師】西口晶代(バタニカルアーティスト、
Plants Café コハルビヨリ代表)

【参加費】2000円
※別途入館料必要(高校生以下は入館無料)

◆サンシャインホール

TEL 656-2305 淡路市浦148-1
TEL 0799-74-0250 TEL 0799-74-0256

映画観賞会 「九十歳。何がめでたい」

国民的エッセイ誕生までの笑いと共感の痛快エンターテイメント！元気が出る映画です。

【開催日】8月24日(日)
【時間】①11:00上映 ②14:00上映
【料金】

・前売り 大人、子供とも 800円
・当日 大人、子供とも 1,000円
【場・申・問】サンシャインホール
TEL 0799-74-0250



◆淡路島国営明石海峡公園

淡路島 国営明石海峡公園
TEL 656-2306 淡路市夢舞台8-10
TEL 0799-72-2000 TEL 0799-72-2100

サマーフェスタ

【日時】7月19日(日)～8月31日(日)
9:30～18:00(イベントより異なる)

【場所】ビジター棟ほか
【内容】世界の昆虫標本の展示やクラフト体験、夏休み宿題おたすけ教室などを開催。詳細は、ホームページをご覧ください。

【料金】参加費はイベントにより異なる
※別途入園料、駐車料金必要

編集・だ・よ・り

台所の天袋の片付けをしていたら手回しの家庭用氷かき機を見つけました。帽子を被ったピンク色のパンダの形をしたものです。帽子を外して氷を入れ、ハンドルを回すとガリガリと氷が削れてサラサラのかき氷ができました。

子供が小学生の頃は、夏休みに大活躍しました。何十年ぶりに氷を入れハンドルを回してみました。ちゃんとサラサラのかき氷ができました。この夏は、かき氷を作りましょう。

《応援隊 小原 町子》

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,000部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしくお願い致します。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちらも是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館

TEL 656-1521 淡路市多賀600

TEL 0799-85-1391 TEL 0799-85-0400

E-mail: info-awabun@farm-group.com

H P: <https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>

私たちはポケットあわじを応援します。



淡路島に お住まいの方 大募集!



生活創造しんぶん「ポケットあわじ」で
淡路島の情報発信活動に参加してみませんか?

ボランティア

生活創造しんぶん「ポケットあわじ」製作 淡路生活創造応援隊

淡路島の魅力を紹介する生活創造しんぶん「ポケットあわじ」の企画、取材、原稿作成、編集、配布などを通じて、地域を元気にする活動にご参加いただけます。

●活動内容

地域に密着した情報誌として親しまれている「ポケットあわじ」の制作や発行に関する活動です。

- ・企画（特集やテーマ、取材先の選定）。
- ・取材活動、撮影、確認、校正。
- ・配布活動。

●活動日時・場所

毎月第3または第4木曜日の編集会議を実施。
※原則として午後12～3時間程度、島内各地在住の応援隊スタッフが集まって、楽しく賑やかに情報や意見を交換する場となっています。
※取材や記事作成などは各自で活動となります。
【編集会議場所】兵庫県立淡路文化会館

●募集対象

淡路島内に住で、地域の情報発信にご興味のある方。
地域情報誌の制作や編集に、関心のある方。

※地域各所へ配布活動のみのご参加も大歓迎!



掲載記事

「ポケットあわじ」で
あなたの日常を
紹介しませんか?



子育てポケット

淡路島で育っていく子供たちの日常や、楽しかったこと、嬉しいこと、ちょっと困ったこと、日々の発見など、写真と一緒に大切なお子様に向けた想いを教えてください。

ポケットエッセイ

あなたの旅の思い出や、忘れられない出来事、人との出会いなど、日常でふと感じたこと考えたこと、ちょっと面白エピソード、いろいろなことを教えてください。



お申込み・お問い合わせ

兵庫県立淡路文化会館

〒656-1521 兵庫県淡路市多賀 600
TEL. 0799-85-1391 FAX. 0799-85-0400
メール: info-awabun@farm-group.com 担当: 谷

【淡路文化会館】受講生募集中！

秋からの健康講座

フラダンス・レッスン

フラのやさしい動きで
心も体も元気に！

受講料 12,000円（全6回）定員20名

日 時 9/10・10/1・12/17・1/21・2/18・3/4
すべて水曜日 13時30分～14時30分



9/20(土) 10:30～11:30
無料体験会

先着20名・要予約

☎0799-85-1391かウェブで
<https://forms.gle/3GVrS2yCnnsueZ2e7>



歩く・体幹・呼吸をふかめる
・めぐりを良くする

健康ヨガ&マインドフルネス瞑想講座

講師：rela-yoga主催 井上 愛氏

秋コース

10/11・10/25・11/8・11/22
すべて土曜日 AM10:30～AM11:30

受講料 ¥6,800（全4回）



WEBでかんたん！

【淡路文化会館】各講座・セミナーのお申込み、お支払い、受講開始までの流れ

1 受講申込み



【お支払い案内】
(申込確認) が送
付されます。
案内に
したがって

2 お支払い

窓口で現金
または
銀行振込

3 受講開始

【お支払い案内】と
いっしょにお送りす
る【受講案内】にし
たがって、開始日時
にご来館ください

ウェブ申込 <https://forms.gle/namezVtTaCcaK9A>

公式サイト awaji-bunkakaikan.jp

淡路文化会館

兵庫県立 淡路文化会館 TEL: 0799-85-1391 FAX: 0799-85-0400
〒751-1521 兵庫県淡路市千賀600 info@awajibunkakaikan-group.com

各イベント情報は変更になる場合がございます。お問い合わせは各施設へお願いします。